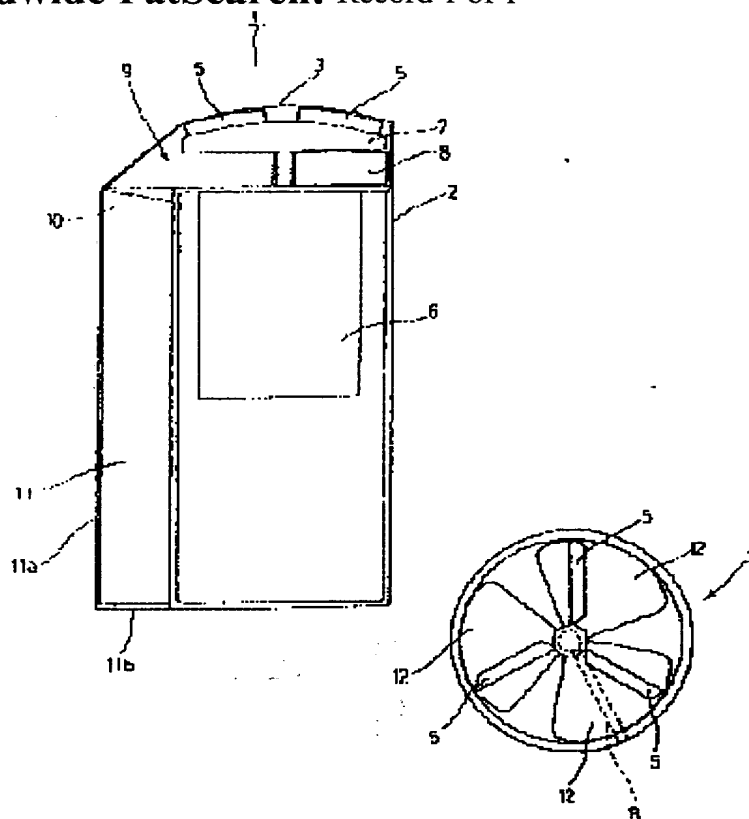


N/030747
junPatentWeb
HomeEdit
SearchReturn to
Patent List

Help

☐ Include in patent order**MicroPatent® Worldwide PatSearch: Record 1 of 1**

Family Lookup

JP01097493

SHAVER

WATANABE JUNICHI

Inventor(s): ;WATANABE JUNICHI

Application No. 62255185 , Filed 19871009 , Published 19890414

Abstract:

PURPOSE: To omit labor and time for detaching an outer and inner blades from a device main body for cleaning by providing a shaver with an impeller and a dust collecting means to collect beard hair shaved to be in a dust state into the attachable and detachable dust collecting means.

CONSTITUTION: A supporting member 7 is rotated by a motor 6 to rock the inner blade along the inside of the outer edge 3. Next, the beard hair inserted from the net part of the blade 3 is inserted and cut by the blades 3 and 5 to be in a dust state and then the dust-state beard hair is pushed out to a carry-out port by the impeller 8 and carried to a dust collecting part 11 through a one-way valve from the port 9 with an air flow generated from a rotary wing 12. Next, only the air flow is discharged to the outside of the device main body 2 from a sidewall 11a and a bottom wall 11b consisting of the filter member of the filter 11 and only the dust-state beard hair is collected in the part 11 by this way. Then,

the part 11 becomes full, the part 11 is detached from the main body 2 to be casted off and next, a new part 11 is mounted to the main body 2 to allow an operator to shave.

Int'l Class: B26B01944

MicroPatent Reference Number: 002720717

COPYRIGHT: (C) 1989 JPO



PatentWeb
Home



Edit
Search



Return to
Patent List



Help

For further information, please contact:
[Technical Support](#) | [Billing](#) | [Sales](#) | [General Information](#)

⑩ 日本国特許庁(JP)

⑪ 特許出願公開

⑫ 公開特許公報(A)

平1-97493

⑬ Int.Cl.⁴

B 26 B 19/44

識別記号 庁内整理番号

D-7041-3C

⑭ 公開 平成1年(1989)4月14日

審査請求 未請求 発明の数 1 (全3頁)

⑮ 発明の名称 髭剃機

⑯ 特 願 昭62-255185

⑰ 出 願 昭62(1987)10月9日

⑱ 発 明 者 渡 辺 純 一 東京都大田区下丸子1丁目20番8号

⑲ 出 願 人 渡 辺 純 一 東京都大田区下丸子1丁目20番8号

明 細 書

1. 発明の名称

髭剃機

2. 特許請求の範囲

(1) 外刃と、駆動手段により駆動される支持部材と、該支持部材に固定された内刃と、を備え、該内刃と外刃とを摺動してなる髭剃機において、前記支持部材と一体に移動するインペラと、着脱自在な集塵手段と、を備え、

前記外刃と内刃とにより剃られた塵状の髭を、前記インペラにより前記集塵手段へ送って該集塵手段により集塵するように構成した、

ことを特徴とする髭剃機。

(2) 前記支持部材を回転翼とした特許請求の範囲第1項記載の髭剃機。

3. 発明の詳細な説明

(イ) 産業上の利用分野

本発明は髭剃機に係り、詳しくは集塵手段を備える髭剃機に関する。

(ロ) 従来技術

従来、髭剃機は、内刃と外刃とで髭を挟み切っており、その切られた塵状の髭は外刃と機体本体との間に集塵されていた。

(ハ) 発明が解決しようとする問題点

ところで、上述した髭剃機では、切られた塵状の髭が外刃と機体本体との間に集塵されているために、定期的に外刃と内刃とを機体本体から取り外して清掃しなければならず面倒であった。

(ニ) 問題を解決するための手段

本発明は、上述問題点を解消することを目的とするものであり、支持部材と一体に移動するインペラと、集塵手段とを有し、外刃と内刃とにより剃られた塵状の髭を、インペラにより集塵手段へ送って該集塵手段により集塵するように構成したことを特徴とするものである。

(ホ) 作用

上述構成に基づき、内刃と外刃とが摺動して髭を挟み切り、ついで切られた塵状の髭は、回転部材により集塵手段に送られ、そして該集塵手段に集められる。

(K) 実施例

以下、図面に沿って、本発明による実施例について説明する。

鬚剃機 1 は、第 1 図に示すように、機体本体 2 外に着脱自在に配設された網目状の外刃 3 及び該外刃 3 と摺動する内刃 5 を有しており、該内刃 5 はモータ 6 により駆動される支持部材 7 へ固定されている。また、該モータ 6 の軸にはインペラ 8 が固定されており、該インペラ 8 は前記支持部材 7 と一体に回転するように構成されている。そして、該支持部材 7 の近傍には、搬出口 9 が設けられており、該搬出口 9 の下流側には一方向弁 10 が連結されている。また、一方向弁 10 の下流には、着脱自在の集塵部 11 が配設されており、該集塵部 11 の側壁 11 a 及び底壁 11 b はフィルタ部材により構成されている。

一方、前記支持部材 7 は、第 2 図に示すように回転翼 12 形状をしており、該回転翼 12 が気流を発生するように構成されている。

本実施例は以上のような構成よりなるので、図

示しないスイッチが ON されると、モータ 6 が回転し、該モータ 6 により支持部材 7 が回転される。そして、該支持部材 6 が回転すると、回転翼 12 により気流が発生されると共に、内刃 5 が外刃 3 の内側に沿って摺動する。ついで、外刃 3 の網目部分から押入された鬚は外刃 3 と内刃 5 とにより挟み切られて塵状となり、そして塵状の鬚はインペラ 8 により搬出口 9 へ押し出されると共に回転翼 12 により発生される気流と共に搬出口 9 から一方向弁 10 を通って集塵部 11 へ運ばれる。ついで、該集塵部 11 のフィルタ部材により構成された側壁 11 a 及び底壁 11 b から気流のみが機体本体 2 外へ排出され、これにより塵状の鬚のみが集塵部 11 に集められる。そして、該集塵部 11 が一杯になると、該集塵部 11 を機体本体 2 から取り外して捨て、ついで新しい集塵部 11 を機体本体 2 へ装着してオペレータは鬚を剃る。

また、上述実施例において、駆動手段としてモータ 6 を例にして説明したが、これに限らず他の駆動手段でもよい。

- 3 -

(H) 発明の効果

以上説明したように、本発明によると、インペラ及び集塵手段を備え、剃られて塵状となった鬚をインペラにより着脱自在な集塵手段に集めるようにしたので、外刃と内刃とを機体本体から取り外して清掃する手間を省くことができる。

4. 図面の簡単な説明

第 1 図は本発明に係る鬚剃機を示す正面断面図、第 2 図は支持部材を示す平面図である。

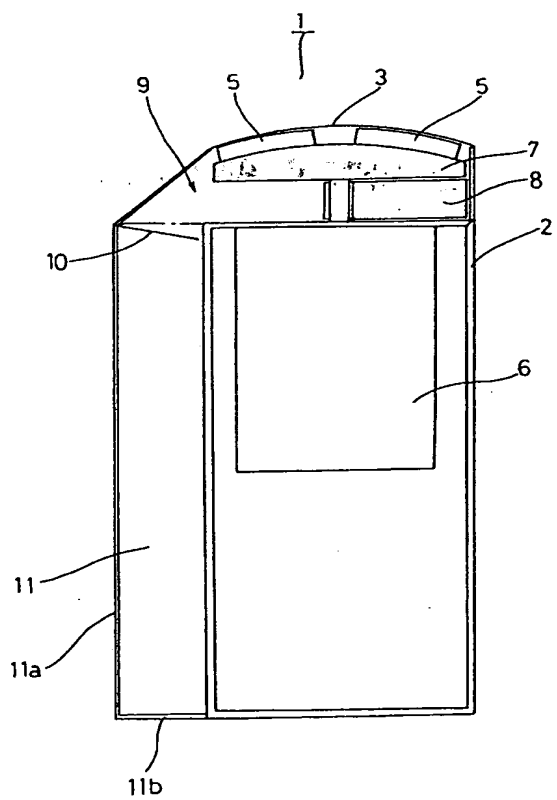
1 … 鬚剃機、 3 … 外刃、 5 … 内刃、
6 … 駆動手段、 7 … 支持部材、 8 … インペラ、
11 … 集塵手段、 12 … 回転翼。

出願人 渡辺 純一

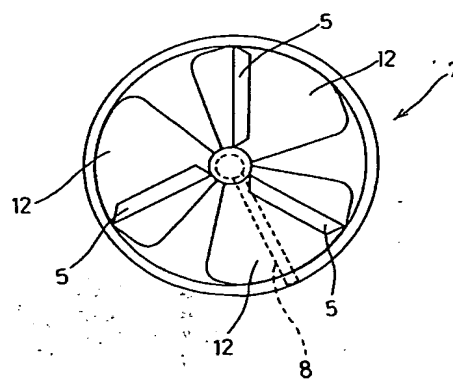
- 5 -

—688—

第 1 図



第 2 図



THIS PAGE BLANK (//smcc)